

公益社団法人 広島県パラスポーツ協会

PARASPORTS HIROSHIMA

広報誌

発行日
令和4年7月31日発行

23号



PICKUP
01

会長あいさつ

当協会は平成28年1月に県全体のパラスポーツを統括する団体である、広島県障害者スポーツ協会として設立し、平成30年より一般社団法人化していたところですが、この度、公益認定され、令和4年4月1日から公益社団法人広島県パラスポーツ協会として歩みをスタートすることとなりました。

ここに至るまでのご支援・ご協力に心から感謝申し上げますとともに、より一層県民の皆様様に信頼され、支えられる協会となるべく取り組んで参ります。

東京2020パラリンピック競技大会により、「障害者への理解促進」、「パラスポーツの普及促進」、「パラアスリートの認知度向上」など社会的な機運が高まりました。その機運醸成の高まりを受け、パラスポーツの場の充実、機会の提供・道具の提供等の取組を一層加速して、障害者福祉の枠を超え、障害・年齢・性別を問わずだれもが参画し楽しむことができるパラスポーツの普及振興、パラアスリートの競技力向上を図り、多様性社会の実現、インクルーシブ社会（共生社会）の進展に寄与したいと思っています。

パラスポーツの営みは、身近な地域でのサークルから組織的な障害者競技団体まで、その活動は千差万別です。それらを県民の皆様と共に手を携えて新しいスポーツを創造していくことが真の共生社会につながると考えております。

一般の競技団体からのご支援・ご協力、また広く県民の皆様方のご支援・ご協力のもとに全県に涉ってパラスポーツの普及が図られ、平和都市広島として、世界平和への発信の役割も果たせることができればと願っておりますので、皆様のご理解ご協力を賜りますようお願いいたします。



公益社団法人 広島県パラスポーツ協会
会長 山根 恒弘

PICKUP
02

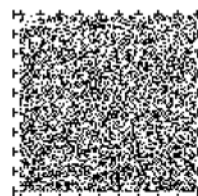
第15回広島県障害者陸上競技大会

(兼第22回全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」広島県代表選手選考会)

令和4年5月15日(日)に「第15回広島県障害者陸上競技大会」を開催しました。3年ぶりとなるこの大会は尾道市にあるびんご運動公園陸上競技場(ござかなくんスポーツパークびんご)に選手170名を迎えて開催しました。

新型コロナウイルス感染症の影響で、スポーツの活動機会にも影響が残り、これまでより選手の数は減少しましたが、そのような中でも地道に練習を重ねた選手もあり、好記録も多く生まれました。何より、選手間だけでなくボランティアとの交流が再び動き出し、交流の中で生まれる人々のつながりがスポーツの良さの一つだと再認識しました。

この大会から全国障害者スポーツ大会の広島県代表選手が選出されますが、全国から集まった選手・関係者との新たな交流の中で、栃木の地で活躍されること期待しています。





令和4年度広島県パラスポーツ協会 ——強化指定選手決定——



令和4年度の強化指定選手13名が決定いたしました。
皆さま応援よろしくお願いいたします。

S指定選手

東京2020パラリンピック競技大会出場選手

陸上

白砂 匠庸

昨年開催された東京2020パラリンピックの舞台を経験し、F46やり投げでの世界レベルは高くなりました。国内・国際大会での結果を出せるように練習に精進したいと思います。また、広島県代表としてパラスポーツを盛り上げていきたいと思ひます。



ボッチャ

古満 渉

昨年の東京パラリンピック出場に際しては、たくさんの方からご声援いただきありがとうございます。更なる競技力の向上を目指し、また、多くの方に魅せられるプレーができるよう取組んでいきたいと思ひますので、ご支援の程、よろしくお願いいたします。



射撃

渡邊 裕介

射撃を通じて多くの方の応援を頂き感謝するとともに、スポーツの素晴らしさを実感しております。感謝の気持ちを形に変えるため強化指定選手としての自覚を持ち、日々努力してまいりますので引き続き応援のほどよろしくお願いいたします。



ボート

西岡 利拡

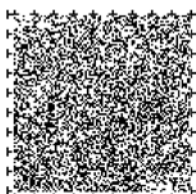
東京パラリンピックに出場し強豪国との差の大きさを実感しました。今年は強豪国に負けないトレーニングを積み重ねてより強い選手となり、今年は国際大会で強豪国に競り合って結果を残し、2年後のパリに向けて弾みをつける年にします。



陸上

上村 勇貴

強化指定選手として陸上ができる環境と応援とサポートをして下さる方々への感謝の気持ちを結果で恩返しできるように頑張ります。コロナ禍で大会が出来なかったり、皆がとても苦しい時ですが、国際大会が無事に開催されて、活躍できる日々がくることを信じて、これからも日々精進して参ります。

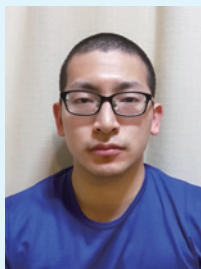


A指定選手

卓球

伊藤 優希

昨年度はコロナで練習がままならないところ自身の利き手の怪我などが重なり不甲斐ない結果となりました。今年は怪我もほぼ治りましたので、できる限り努力して強化指定選手として恥ずかしくない結果を出したいと思います。



卓球

川崎 歩実

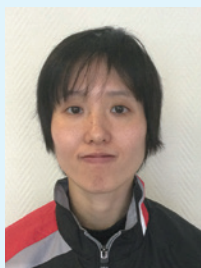
今年は、広島県の強化指定選手として、国内大会優勝・国際大会優勝を目指して、練習を一生懸命頑張っていきたいと思っています。宜しくお願いします。



水泳

佐藤 真実

コツコツとまじめにトレーニングと練習を頑張らせて活躍できるように努力します。自己ベスト更新して、ランキングの上位を目指します。



車椅子ソフトボール

江南 聖

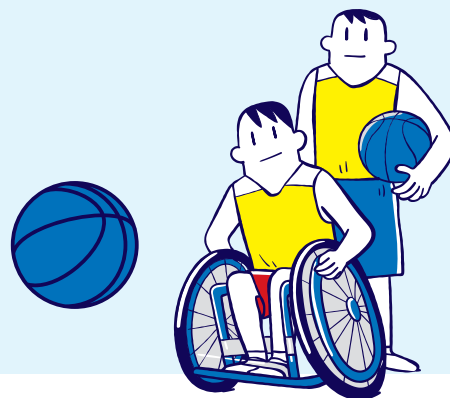
活動の制限がある中ではありますが、自分自身の競技力向上を目的とした生活が出来るようにこの1年過ごし、パラスポーツの普及・発展にも関わっていききたいと思います。



バスケットボール

山田 智之

目標であるジャパンFIDチャンピオンシップバスケットボール大会への出場と日本代表チーム選手を目指して、日々、トレーナー・コーチと連携しながらトレーニングに励みたいと思います。



B指定選手

陸上

鴉越 太心

強化指定選手として、日々の練習に励み、大会経験を積んで100m走を11秒台で安定して走れるようになり、自己ベストを更新していきます。より大きな大会に出場できるように頑張り、広島県のID陸上を盛り上げていきたいです。



卓球

滝藤 美子

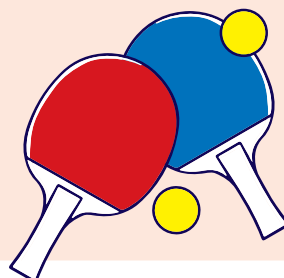
昨年の国際クラス別パラ卓球大会で、銀メダルを取ることが出来ました。今年の2月には国際大会派遣選手の選考会に選ばれて、静岡まで試合に行ってきた。次回の国際クラス別パラ卓球大会ではさらに上を目指し、金メダルを取りに行く覚悟で、練習に励み、今年度はナショナルチームに入り海外での試合が出来るように頑張りたいです。



トライアスロン

安井 正文

トライアスロン競技はスイム・バイク・ランを続けて行う競技ですので3種目の練習をしないはいけません。それ故ハードな競技でもあり故障もつきものです。今年も練習を重ね身体のケアをしながら1位目指して突き進みます!!



行事予定

主催事業

■第22回全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」広島県選手団派遣

開催日 令和4年10月29日(土)～10月31日(月) 場所 カンセキスタジアムとちぎ 他

■第3回広島県障害者ポッチャ競技大会 兼特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」広島県代表選手選考会

開催日 令和4年11月20日(日) 場所 スポーツ交流センターおりづる

■令和4年度初級障がい者スポーツ指導員養成講習会

開催日 令和5年1月7日(土)～9日(月・祝) 場所 スポーツ交流センターおりづる

共催事業

■第27回広島県障害者卓球大会(身体障害者の部)

開催日 令和4年10月16日(日) 場所 スポーツ交流センターおりづる

■第27回広島県障害者卓球大会(知的障害者・精神障害者の部)

開催日 令和5年2月26日(日) 場所 スポーツ交流センターおりづる

協力事業

■ジャパン・ライジングスター・プロジェクト 中国ブロック

開催日 令和4年8月27日(土) 場所 スポーツ交流センターおりづる

■2022ハンザクラスアジアパシフィックチャンピオンシップ & パラワールドセーリングチャンピオンシップハンザクラス広島

開催日 令和4年10月20日(木)～10月23日(日) 場所 広島観音マリーナ

後援事業

■第9回東広島市長杯車いすテニス大会

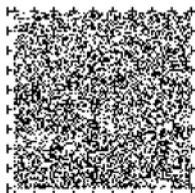
開催日 令和4年8月21日(日) 場所 東広島運動公園テニスコート

■2022第8回スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム・広島

開催日 令和4年11月4日(金)～11月6日(日) 場所 県内各施設

あとがき

4月1日より公益社団法人広島県パラスポーツ協会としてあらたにスタートいたしました。引き続き県民の皆さまへパラスポーツの魅力をお伝えできるよう精進してまいります。



発行

公益社団法人 広島県パラスポーツ協会

〒739-0036 広島県東広島市西条町田口295-3 スポーツ交流センター内

TEL:082-426-3333 FAX:082-425-6789 MAIL:hiroshima-psa@vesta.ocn.ne.jp